

特集 第4回 三和グループ安全衛生大会 開催!!

平成16年11月6日(土) 本社4階 他目的ホール

早いもので、三和グループ安全大会も今年で4回目を迎えました。三和グループ全員が一丸となって取り組んでいる『ゼロ災害』。みなさんの心に根付いたことでしょう。今度は、現実に災害をゼロにするために頑張りましょう。

あらためて安全管理の徹底が認識できました。

今回は、株式会社 土屋組 安全監督部 主監督 清水 真恵 氏 に、『最近の事故から学ぶ安全』の御講話をいただきました。実際の事故の体験を交えての災害防止のポイント、また今年は残念ながら事故撲滅運動にもかかわらず、事故災害発生件数が去年より増加した為、反省点をふまえて、尚一層、安全管理の徹底を尽くすと来年へ向けての展望を語られました。また今回の社員体験発表は、揖斐病院 川口所長による『針刺しゼロ』。実体験をもとに、油断からくる事故のついでにお話されました。



清水真恵氏の講話



岐阜県ビルメンテナンス協会『労働災害防止標語コンクール』入賞者表彰

佳作『まだ行けるまだ大丈夫はもう危険』 営業管理部 中野克哉 さん

佳作『キケン 安全 紙一重 基本が導く 安全への道』 新生病院 貝沼 修 さん

平成16年度 三和グループ安全衛生標語コンテスト入賞者

最優秀賞『確認は 命を救う 合言葉』

中濃病院 小泉達哉 さん

優秀賞『面倒だと思ふ心が 事故の元』

管理部 林直人 さん

優秀賞『ちょっとした 油断が招く 大惨事』

シンクタンク庁舎 古川千華 さん



佳作『安全は人に頼るな、まかせな、自分で摘み取れ危険の芽』

揖斐病院 村瀬茂子 さん

佳作『指差唱呼 安全確認 二度三度』 揖斐総合庁舎 小寺孫太夫 さん

佳作『過信こそ 大きな災害 招くもと』 シンクタンク庁舎 坂口貴之 さん

上記6名の方には、林会長より、表彰状と記念品が授与されました。おめでとうございます。

皆様のご支援に感謝いたします。

先般の台風23号により、飛騨文化センター勤務の坂口徳雄さんのご自宅が全壊となり、新潟の震災も合わせて、三和グループで義援金を受け付けたところ、たくさんの方々から暖かいご支援をいただきました。皆様、ありがとうございました。

万一来備え、防災意識を高めています。

今年は、自然災害の当り年といえるくらい台風や震災などが多発し、不安に感じている人も多いのではないのでしょうか?三和グループでは、そういった災害に備え、年に1回 避難誘導訓練及び通報訓練を連携して実施することによって、日頃から防災意識を高めています。



平成16年度 三和グループ消防訓練実施
平成16年10月27日

MANAGEMENT NOW SCHEDULE

三和サービス	HMS	三和道路維持	サンワ警備保障
<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格申請書類作成 ISO9001サーベランス 	<p>申請はもれなく!</p> <p>書類は正確に!</p>	<ul style="list-style-type: none"> 経営審査審査申請書類準備 作成 	<ul style="list-style-type: none"> 警備員指導教育責任者研修
<p>2月</p> <p>FEBRUARY</p>	<p>講習 防除作業監督者講習会..... [受付期間] 1/6(木)~13(木) [講習日] 2/21(月)~2/25(金) [会場] 大阪</p> <p>講習 建築物環境衛生管理技術者講習会..... [受付期間] 1/6(木)~13(木) [講習日] 3/9(水)~3/31(木) [会場] 東京</p> <p>講習 貯水槽清掃作業監督者再講習会..... [受付期間] 1/14(金)~20(木) [講習日] 3/1(火)~3/2(水) [会場] 愛知</p> <p>講習 清掃作業監督者再講習会..... [受付期間] 1/18(火)~1/24(月) [講習日] 3/4(金) [会場] 東京</p> <p>講習 浄化槽管理士講習会..... [受付期間] 1/31(月)~2/7(月) [講習日] 3/14(月)~3/26(土) [会場] 東京</p> <p>講習 排水管清掃作業監督者講習会..... [受付期間] 2/2(水)~2/8(金) [講習日] 3/22(火)~3/25(金) [会場] 大阪</p>		

<p>3月</p> <p>MARCH</p>	<p>いい緊張を持って!</p>	<ul style="list-style-type: none"> 経営審査受審 年度末受注工事繁忙期 	
<p>試験 第2種電気工事士..... [受付期間] 3/14(月)~4/6(水) [試験日] 筆記6/5(日)、技能7/24(日)</p>			

<p>4月</p> <p>APRIL</p>	<p>新たな気持ちでご挨拶を!</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各官庁新年度あいさつ回り 	
<ul style="list-style-type: none"> 落札物件のISO書類作成 			

words Katsuya Nakano

編集後記

おけましておめでとうございます!皆さん元気で新年をお迎えされたこと嬉しく思っています。...ところで...いかがですか?新しい社内報!?今までは180度変えてみました。人にやさしいと言いますが、人に近い社内報にしてみました。新しいコーナーも出現!?です。これからも益々皆さんに愛していただけますよう、編集員一同がんばります。とどしご意見をお寄せください。

投稿募集

編集委員会では、皆さんからの投稿を募集しています。「こんな特集をしてほしい!」「こんなおもしろい場所があるんだけど...」など何でも結構です。三和サービス本社[社内報編集委員会]までご応募ください。採用の方には、ギフト券を差し上げます。皆さんからのたくさんのご応募、お待ちしております。

応募はこちら メールアドレス service-honsha@group-sanwa.co.jp
F A X 058-273-5940

BRIGHINESS 15

三和グループ社内報「ブライテス」2005年冬号●株式会社三和サービス/三和道路維持株式会社/株式会社エイチ エム エス/サンワ警備保障株式会社



特集 第4回 三和グループ
安全衛生大会
開催 ゼロ災害を目指して

<http://www.group-sanwa.co.jp>

物を売るより、まず自分を売れ!

新年明けましておめでとうございます。平成17年元旦は、美しい朝日が輝いた朝でしたか。

我が三和グループのリーダーである(株)三和サービスは第33期という青年期を迎えました。三和道路維持(株)は第44期を迎え、サンワ警備保障(株)は第3期を迎えました。日頃からお話していますように、明治維新に相当する変化と考えています。このように激しい時代であればこそ、我々三和グループも時代を見据えて進みたいのです。毎朝本社の朝礼で社是と今月の目標を全員で声を揃えて唱えています。"オンリーワン"とは如何なる物か?ということを考えてみてください。"一番ではないが誰よりも優れている特技"を持つことです。全社員が特技を持つことで、会社もオンリーワンへの会社と変化して行く事ができるのです。

ある本を読んでいたとき「物を売るより自分を売れ」と書いてありました。この言葉の意味は解ると思いますが「お客さまに信用を売る事です」お客さまとの間に強い信頼関係ができると、「自然に仕事はいただけるものです。」如何に信用が大切であるのかを自覚して欲しいのです。三和グループの従業員全員が三和グループの看板を背に仕事をしていると同時に、一人ひとりが三和グループの代表です。それゆえに一人ひとりが自覚を持ち、責任を持って「オンリーワン」に向かい前進すればお客さまは、君を信じて仕事を任せてくださるのです。

本年度の我が三和グループの目標は全社員の発想でソフト・ハードの両面の改善に努力し、終わりなき改善に向かい努力し継続したいのです。改善とは現状を批判するのではなく、自らの仕事場の改善から始まり提案から実行が生ずるのです。改善とは長い長い道程と継続が実りを作るものです。原価の削減は自分の為でなく、お客さまの為でなくては成功しない。改善提案は小さな提案から始まることを忘れてはならない。改善提案は、大きな投資を伴うばかりではないはず。

以上の考えから下記のような報償金を出す予定です。以上のお考えから下記のような報償金を出す予定です。りと皆さんが感ずればさらに2000円、さらに大きな贈呈します。

社内報を読んだ今すぐに改善提案を提出しましよ漫然と仕事をしているだけで真剣に仕事をしていないグループには働いてもらう場所がなくなるかもしれませの道を歩いていこうではありませんか。

一提案毎に200円で採用不採用関係ありません。改善ありと改善を導く改善案なら経営戦略会議で協議した金額

う。少なくとも2ヶ月に一つも改善提案が出せない人は、い社員です。真剣に仕事をしようしない社員は我が。一年が終わって見た時に昨年より一歩も二歩改善



株式会社三和サービス 代表取締役社長 林 信之

おじゃまします

職場プチ探訪

words Kazunobu Takemura

笠松競馬場で働く皆さんに



手前左より 清水勝郎さん/児玉久美さん/津田勝彦さん/柴 重幸さん
2列目左より 武井静枝さん/小嶋一枝さん/奥村 力さん/平林勝利さん
奥左より 柳原義雄さん/小島恵三さん/岩田正元さん



あの名馬オグリキャップを輩出した笠松競馬場

笠松町は岐阜県の南西、濃尾平野のほぼ中央に位置し、穏やかに流れる濃尾平野三大河川に数えられる木曾川右岸に沿って帯状に広がる町ですが、そこに笠松競馬場があります。伝説の名馬オグリキャップのほかにも笠松競馬場からは毎年のように名馬が輩出されています。牝馬では元祖笠松の女傑マックスブリー、オグリキャップの妹オグリローマンやライデンリナーダ、マジックリボン、フェートノーザンetc...などです。

Q & A どんなお仕事をされているんですか?

笠松競馬事業所では、施設の清掃と運営業務を任されています。一言で清掃と言ってもお客様がレースを観戦される観覧席や馬券販売所、場内トイレ、場外にある厩舎までの馬道の清掃や駐車場の清掃や騎手控室等の日常清掃です。運営業務では、馬が走って荒れた走路(トラック)の砂を平らにならしたり、ゴミを取り除いたりなどの走路整備、馬がレースで使用するゼッケンの洗濯など競馬場の清掃は多種多様です。当然お客さまのニーズも多種多様ですので、しっかり把握して作業をすることを心がけています。広大な敷地内であり作業時間も様々なことから、どうしても従業員全員26名が集まる機会が少ないので、報告と連絡体制を徹底しております。少しでも多くの方に利用していただけるようにこれからも頑張っていこうと思います。

取材記者より

本当にお忙しい中、取材に応じていただきありがとうございました。施設の大きさと競馬場特有の作業があることがよくわかりました。

編集部おすすめ

こういうスポット、見つけました。

words Tomihiko Honda

ヘアサロンのようなおしゃれなケーキのお店。スイーツな味は折り紙つき、もちろんリズナブル!

みなさん、時々無性に甘い物が食べたくなる時って、ありませんか? そんな時には、是非一度このお店を訪ねてみてください。沢山の美味しいケーキが味わえてのんびり出来るこのお店、ル・パニーエをご紹介します。白壁と木彫、ステンレスの3つの色からなる、このお店は大通りを曲がり、少し中に入った所にあります。一見するとヘアサロン、おしゃれなカフェのようです。中に入ると30種を超えるケーキ、ビスケット等がならべられて、どれにしようかと目移りしてしまいます。しかもどれも甘すぎず、ちょうど良い甘さでくどさを感じません。さらにこのお店の凄いは、お財布に優しいんです。全体的にリーズナ

pâtisserie Le Vanillier
パティスリー
ル・パニーエ



岐阜県瑞穂市馬場春雨町2丁目46-1
Tel:058-327-7232 Fax:058-327-7239
営業時間:10:00~20:00
喫茶営業時間:10:00~18:30(オーダーストップ)
定休日:毎週水曜日
HP :http://www.vanillier.com

一口メモ...オーナーシェフの鳥村さん、お忙しい中取材にご協力いただき、誠にありがとうございました。これからも、美味しいケーキを食べたいと思います。

想い出語り・夢語り

まっすぐに仕事人生

words Miyuki Nagata



今回は、株式会社三和サービスの篠田理事の登場です。お忙しい中、原稿をいただき、ありがとうございました。

●プロフィール

株式会社三和サービス 理事
篠田 和美(しのだ かずみ)
1916年5月9日生まれ 牡牛座 A型
岐阜市出身

我が社会人人生を振り返って

私は昭和39年に県に入り、この3月まで実に40年間の長い役人生活を送った。もともと法学部出身であったため、事務屋として県に入ったので色々な職場を経験させていただいた。今振り返ってみると知事から辞令をもらったのが20回、課(所)内異動で長から辞令をもらったのが3回、実に23回辞令をもらったことになる。長い職場で3年、短い職場では10ヶ月、年度の途中の異動が2回もあった。異動で一番印象に残っているのは昭和51年11月1日付けの異動である。この時私は消費者保護の実態を調査するため、海外視察ということでアメリカに行かせていただいていた。帰国は11月5日という予定であったが10月の終わりに家内に旅行の無事等を伝えるため自宅に電話した。ところが家内から11月1日付で、高山に異動になっているので帰ってくるように言われ、あわてて以後の視察をキャンセルし高山で辞令をもらったことである。

このように色々な職場を経験させていただいたが、それぞれの職場の仕事は浅く広くしかやらなかった。そのため個々の仕事の詳細(細部)については、ほとんど解らない。それが自分にとってプラスになったのかマイナスになったのかは、もう少し時間が必要だと思っている。

さて、6月から縁あって三和サービスにお世話になり6ヶ月が過ぎようとしている。私は前述のとおり公務員人生だけを送ってきたため、身についてしまった役人癖が抜けず果たして勤まるか心配していたが、社長を始め周りの方々のご理解で何とか勤めさせていただいている。これからも色々迷惑をお掛けすると思いますが、宜しくお願いします。

最後に私ども日常何気なしに口にしてる言葉が、聞く側にとっては大変傷つけられているケースがあるということをお話して終わらせていただく。現在91才の私の母は今、耳と目が大変悪く毎週3日デイサービスに行っている。朝デイサービスの車が迎えにくる。ある時ホームヘルパーか介護士の方からは解らないが「おばあちゃんお迎えがきた」と言って車に乗せられた。私は、この言葉を聞いて大変不愉快な気持ちを感じたのである。おそらくこれを読まれた聡明な皆さん方も私のいだった気持ちをご理解いただけたのではないと思う。お互い話す言葉には十分気をつけたいものである。

ゆっくり楽しんでます! わたしの自遊時間



株式会社三和サービス システム開発部 伊藤 弘
空いた時間は「水泳」、いいですよ健康に!

年をとるとともに体力の衰えを感じ取れるようになり、現在5年ほど前から体力の維持および健康管理の目的で「水泳」を行っています。「水泳」は、他の運動に比べ全身を使うため大変

良いと聞いており、始めました。利用しているのは、「各務原市民プール」です。自宅からは、車で25分あれば行けるので大変重宝しています。

夏(平成16年度は、平成16年6月26日(土)~9月5日(日))は、屋外にある日本水泳連盟公認の50メートル競泳プール(50×8コース)で泳いでいます。夏以外は、屋内にある25メートル温水プール(25×8コース)で泳いでいます。

泳げるのももちろん休日だけですが暇があれば泳ぐようにしています。5年ほど泳いでいて、特に病気もせず体力の衰えをあまり感じなくなったようで、これから暇があれば泳ぎたいと思っています。



各務原市民プール(競泳プール)

ちよっと 幸福な時間

第①回

“お水送り”が告げる春

まもなく立春ですね。

さて、春を告げる行事のなかでも奈良東大寺二月堂のお水取りは大変有名で、テレビのニュースなどで漆黒の闇のなかを松明

の火の粉が降り注ぐさまをよく見かけます。もちろんお水取りというくらいですから水とも関係が深く、3月13日早朝、二月堂下の若狭井という井戸から本尊に供えるための香水(こうすい)を汲む儀式もクライマックスの一つです。

実はこの水が岐阜県のお隣、福井県の小浜とつながっているのを存じてすか。そのいわれとは...その昔、二月堂建立の法要のときに若狭の国の遠敷明神だけが遅刻。遠敷川でなんと釣りに夢中になっていたからです。そこでそのお詫びとして、本尊に供える香水を若狭から送ることを約束したのだとか。

小浜は奈良時代から天皇家に食を送る御食国(みけつくに)とよばれ、都と密接な関係にあった場所。それを物語るかのように、お水取り前の儀式ともいえる「お水送り」が毎年3月2日に行われます。これは神宮寺という寺を出発点に、僧侶らを先頭に3000人を超える松明行列がにつき、約2km先にある鶴の瀬から香水を遠敷川へ注ぐというもの。ちなみにその水が10日後に二月堂に届くとされています。

松明がつらなる光の筋をぜひ一度見て味わってください。